

〈令和7年度 第3回公開講座 アンケート結果〉

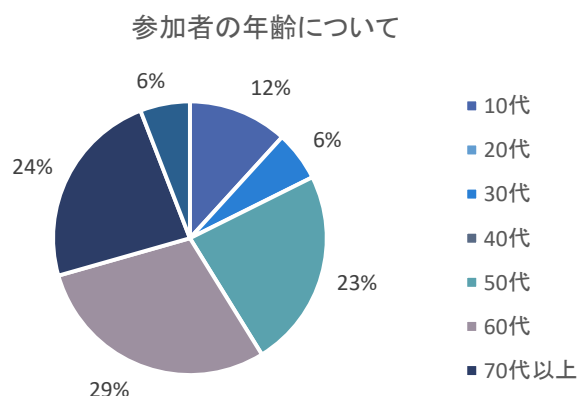
日 時: 令和7年9月27日(土) 10:30~11:20
 テーマ: 「雨が降ったら、まずあなたは何をしますか？」
 講 師: 千葉 菜津樹 (秋田災害支援プロジェクト alecole 代表)

参加者	34名
回答数※	17件
回答率	50.0%

※ 回答数のうち、2件はフォーム入力による

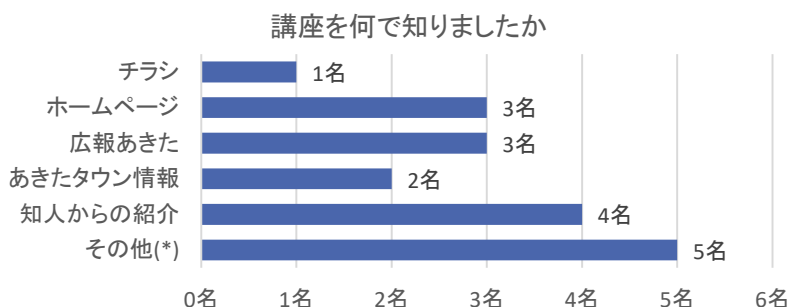
1. あなたの年齢(年代)について伺います。

	人数	割合
10代	2名	12.5%
20代		0.0%
30代	1名	6.3%
40代		0.0%
50代	4名	25.0%
60代	5名	31.3%
70代以上	4名	25.0%
未回答	1名	6.3%



2. 今回の公開講座を何で知りましたか(複数回答可)。

	人数	割合
チラシ	1名	5.6%
ホームページ	3名	16.7%
広報あきた	3名	16.7%
あきたタウン情報	2名	11.1%
知人からの紹介	4名	22.2%
その他(*)	5名	27.8%



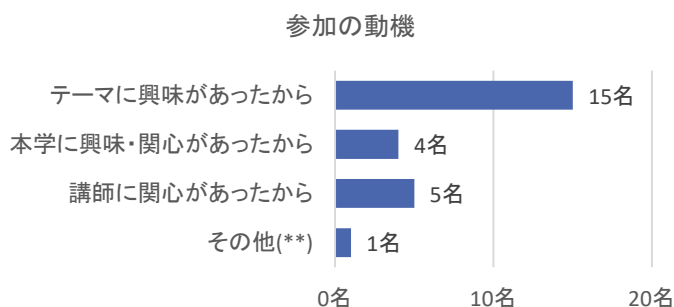
*回答無し(2) ・マリマリ(2) ・前回の公開講座(1)

2で「チラシ」とご回答の方、チラシはどこにありましたか？

・職場で(1)

3. 公開講座への参加の動機を教えてください(複数回答可)。

	人数	割合
テーマに興味があったから	15名	60%
本学に興味・関心があったから	4名	16%
講師に関心があったから	5名	20%
その他(**)	1名	4%



**自分が町内会の自主防災隊です。

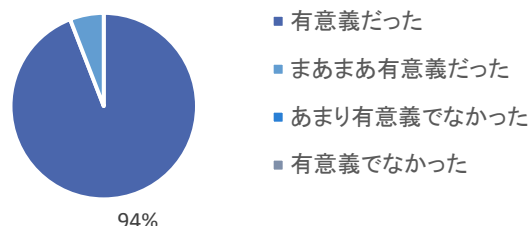
4. 今回の講座についてお伺いします。

1) 内容はいかがでしたか。

	人数	割合
有意義だった	16名	94.1%
まあまあ有意義だった	1名	5.9%
あまり有意義でなかった		0.0%
有意義でなかった		0.0%

※未回答(1): 以下の2)に回答あり。

内容の満足度



2) 上記のように感じた理由をお聞かせください。

- ・ 西木町は父の実家であり、身近に感じたから
- ・ 実際の活動に基づく内容だった
- ・ 近年、秋田(県内)でおきている水害について関心があり自分でできることが何かあるか知りたいと思ったから。
- ・ 具体的に西木町での豪雨災害を例にして、災害支援の実態と、支援する様々な方法を知ることができたため。
- ・ 大雨が降る予報が出た時に具体的に考えて行動することの大切さを知りました。
- ・ 大変参考になりました
心強いお話ありがとうございました
- ・ 今までは人ごとでいきましたが、いつ自分になる事があると思いました。
今日の講座を聞き家族に話したいです。
- ・ 講師が実践している方でした
- ・ 普段TVでしか情報など聞く事が出来ない中、言葉を通じて勉強になりました
- ・ 情報を知らなくて困るのは自分自身だから、自分から積極的に情報を得ることが大切だと改めて感じたから。
・ 今まで知らなかった災害が起きた時の法律を知れたから。
・ リストを活用した物資・資金の寄付を行っているを知れたから。
- ・ 現場の状況が知れたから。
- ・ ボランティア活動への深さを知りました。
- ・ 実際に二年前、所属する高校が水害に遭い、あの時事前に何をしたら良かったのか、水害のあと何をすべきだったのかを知ることができたからです。
ボランティアについても知れてよかったです。
- ・ 新しい防災方法等が理解できた。

(以上のコメントはすべて1)で「有意義だった」と回答した方のもの)

5. 本学の公開講座について、開催日時についてご希望はございますか？ また、講座の時間は長かったですか？短かったですか？

- ・ 今回のように大学祭と同時開催でよいと思います。時間はちょうどよかったです。
- ・ 防災キャンプフェスで実施してもらうのが適切だと思います。
講座の時間はちょうどよかったです。
- ・ 講座の時間は丁度良かったと思います。
- ・ 良いと思われる
- ・ 時に希望はありません。
- ・ 丁度よい

6. 今後受けてみたい講座の内容を教えてください。

- 看護 3件
- 医療 2件
- 介護 5件
- 防災・減災 10件
- 赤十字 4件
- その他(未記載 1件)

7. 本学の公開講座について、ご感想やご要望がありましたらご記入ください。

- 赤十字がどんな団体なのかあまりよく知らないので学ぶ機会があればよいです。
- 大変有意義な公開講座でした。これからもよろしく願います。
- いつも日赤の方が町内へ来ていただいて居ります また山王の事務所から資料をいただいて居ります
これからもよろしくご指導よろしく願ひ致します
- 「誰もが無関係ではない」と聞いて、災害は自分たちの身近にあることなんだと思った。
- 救急法講習回数を増やしてほしい